ふれあいネットワーク

りくぜんたかた 社協（しゃきょう）だより

7月号 No.136

ホームページ
QRコード

２０２２年
７月２０日 発行

通所介護事業所「しおさいの家」から
利用者さん達も参加してくれました!!

【東北キャラバンについて】

（社福）日本介助犬協会では、介助犬への理解と協会の取り組みについての周知を図るため、東北６県を周る「東北キャラバン」を実施しました。

今月の表紙

東北地方での啓発活動
「東北キャラバン」
日本介助犬協会様を
講師に招き
職員研修会を行いました。

詳細はＰ7に掲載しております。

【　主な内容　】

Ｐ２～Ｐ３　・令和３年度事業、決算報告
Ｐ４　・おたがいさまプロジェクト
・生活福祉資金のご案内
Ｐ５　・金婚祝賀事業について
・福祉バス、車両貸出のお知らせ
Ｐ６　・しおさいの家　・支え合い活動推進事業
Ｐ７　・ふれあい教室たんぽぽの日　・職員研修(介助犬)
Ｐ８　・こんにちは赤ちゃん訪問事業
・福祉の情報、お知らせ

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会

令和3年度事業・決算報告

【概　要】

令和３年度は、「地域福祉活動計画」の初年度として中長期的展望の上に地域福祉活動に取り組むため地域づくり事業等の委託事業を拡大し、安定的な人材確保のため職員の処遇改善や体制強化を行ってまいりました。昨年度に続き新型コロナウイルス感染症の拡大傾向や、２月にはじまったロシアによるウクライナへの武力侵攻に伴う世界経済の停滞と東日本大震災の復興事業の収束時期とあいまっての経済活動の低下が市民の暮らしに大きな影を落とし、高齢者等の生活弱者へのしわ寄せが大きな波となった中、陸前高田市社会福祉協議会として、社会のニーズに応え、下記のとおり事業を展開してまいりました。

主な事業内容と実績

地域福祉事業

- ○ **社協広報誌の発行**　１２回
- ○ **うるおいとやすらぎの家事業**
  助成金交付額　１，０９３，２４０円／９地区
  ※ 新型コロナウイルス感染症予防のため２地区では、事業を実施できなかった。
- ○ **ふれあいネットワーク事業**　対象者　２名
- ○ **こんにちは赤ちゃん訪問事業**
  78名の赤ちゃんを祝福
- ○ **金婚祝賀会事業**　対象者85組
  ※ 記念品を渡して慶祝した。
- ○ **福祉功労者表彰式の開催**
  受賞者　個人１１名
- ○ **車両移送型移動支援事業「おひさま」**
  登録者数　268名／利用延回数　2,283回
- ○ **支え合いマップ作成事業**
  矢作町13・14区、気仙町二日市地区、高田町下和野団地
- ○ **福祉団体への助成**　１００，０００円／１団体
- ○ **生活支援相談員の配置**
  訪問対象世帯数　７７７世帯
  対応延件数　７，５６８件
- ○ **市民交流プラザの運営**
  延べ来訪者数　下和野　５，８８７名
  中　田　４，５９８名
- ○ **介護予防・いきいきライフ事業**
  開催数　２２回／参加数　１３２名
- ○ **新型コロナウイルス感染者等の買い物支援事業**
  利用実績：１世帯　のべ３回の支援
- ○ **地域支え合い活動推進事業**
  協議体設置　10地区
- ○ **りくぜんたかた制服バンク**
  回収件数　53件／282点　提供件数　10件／37点

福祉サービス利用支援

- ○ **生活福祉資金**　相談件数　38件　貸付件数　23件
  総合支援資金　１３，２５０，０００円
  教育支援資金　２，３２０，０００円
  特例貸付（緊急小口）　４，５００，０００円
- ○ **生活困窮者自立支援事業**　相談件数　69件
- ○ **フードバンク**　提供延回数　64回／193名
- ○ **成年後見制度推進事業**
  相談受付件数　36件　申立件数　3件
- ○ **日常生活自立支援事業（あんしんねっと）**
  利用者数　２６名

ボランティア活動センター

- ○ **ボランティア活動保険の加入促進**
- ○ **市民ボランティアの登録**　50名、13団体
- ○ **市内外ボランティアのマッチング**　7件

福祉団体との共同事業

- ○ **陸前高田市民生委員児童委員協議会**
- ○ **陸前高田市老人クラブ連合会**
- ○ **陸前高田市ボランティア連絡協議会**

在宅福祉事業

- ○ **介護保険訪問介護**
  提供延件数　2,333件／月平均利用者数　19名
- ○ **障がい者訪問介護**
  提供延件数　2,244件／月平均利用者数　31名
- ○ **居宅介護支援**　介護給付　月平均利用者数　50名
- ○ **通所介護**
  登録者数　16名／提供延件数　1,181件
- ○ **ふれあい教室（児童発達支援）**
  登録者数　38名／のべ利用人数　975名

役員等の報酬ならびに職員給与について

当会役員等の報酬は、「社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償規程」に基づき支給しており、職員の給与は、「社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会職員給与規程」に基づき支給しています。

【役員（理事及び監事）ならびに評議員の報酬】

区分	報酬額	備　考
会　長	150,000円	年　額
副会長	80,000円	年　額
常務理事	150,000円	月　額
理　事	28,000円	年　額
監　事	60,000円	年　額
評議員	3,000円	日　額

【職員の給与】

区分	職務の級	給与額
高等学校卒	1級1号	147,400円
短大・専門学校卒	1級11号	159,000円
大学卒	1級21号	173,200円

ホームページで、役員報酬規程の全文が読めます

【問い合わせ】陸前高田市社会福祉協議会　総務部門
電話：５４-５１５０／５１５１　担当：佐藤、安田

令和3年度決算（法人全体）

資金収支計算書

（自）令和3年４月１日　（至）令和4年３月３１日

【収入の部】

勘定科目		決算額
事業活動による収入	会費収入	6,560,500
	寄付金収入	679,879
	経常経費補助金収入	27,342,447
	受託金収入	83,092,180
	介護保険事業収入	27,904,890
	障がい福祉サービス等事業収入	9,498,591
	受取利息配当金収入	3,933
	その他の収入	511,546
	事業活動収入計	155,593,966
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	330,000
	その他の活動収入計	330,000

当期資金収支差額合計	▲9,859,670
前期末支払資金残高	89,229,628
当期末支払資金残高	79,369,958

【支出の部】　（単位：円）

勘定科目		決算額
事業活動による支出	人件費支出	119,985,701
	事業費支出	13,248,657
	事務費支出	25,793,549
	共同募金配分金事業費	2,322,000
	助成金支出	1,635,970
	その他の支出	5,350
	事業活動支出計	162,991,227
施設設備等による支出	固定資産取得支出	977,058
	固定資産除却・廃棄支出	45,100
	施設整備等支出計	1,022,158
その他の活動による支出	基金積立資産支出	1,718
	その他の活動による支出	1,768,533
	その他の活動支出計	1,770,251

貸借対照表

令和4年３月３１日現在

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
現金預金	72,560,566	事業未払金	4,481,451
事業未収金	12,092,787	未払費用	2,009,166
未収補助金	2,221,316	職員預り金	1,030,943
前払金	16,390	賞与引当金	4,959,784
仮払金	459		
固定資産		負債の部合計	12,481,344
基本資産			
土地	6,328,300		
建物	24,890,040	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	
その他の固定資産		第１号基本金	1,000,000
構築物	1,239,509	基金	
車両運搬具	6,926,877	福祉基金	114,772,077
器具及び備品	1,592,591	国庫補助金等特別積立金	23,530,482
福祉資金積立資産	114,772,077	その他の積立金	
運営資金積立資産	30,811,269	運営資金積立金	30,811,269
たすけあい資金積立資産	9,419,703	たすけあい資金積立金	9,419,703
差入保証金	20,000	次期繰越活動増減差額	91,914,459
長期預け金	37,450	（うち当期活動増減差額）	▲12,573,720
		純資産の部合計	271,447,990
資産の部合計	283,929,334	負債及び純資産の部合計	283,929,334

令和4年度フードパントリー事業

りくぜんたかたに暮らすみんなで支え合える生活応援 のしくみ

おたがいさまプロジェクト

▼お問い合わせ
陸前高田市社会福祉協議会「くらし応援窓口」
住所：陸前高田市高田町字太田511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松本、大坂
公式 LINE 開設！
生活応援の情報を発信中↑

令和4年度第1回 おたがいさまプロジェクト配布会を行いました！！

今回の配布会では、税金やローン等の支払いにお困りの世帯を対象に、市内事業所様を始め、コープフードバンク様や地元住民の方々のご協力のもと、計25世帯へ食料品セットを提供いたしました。

あたたかいご支援 ありがとうございます

さいとう製菓株式会社 様

（右：さいとう製菓株式会社 取締役総務部長様
左：陸前高田市社会福祉協議会 常務理事）

有限会社小島麹店 様

さいとう製菓様からお菓子の詰め合わせ、小島麹店様から自家製お味噌をそれぞれご提供いただきました。それら食料品は、早速第1回の配布会に活用し大変喜ばれました。ご協力ありがとうございました。

～ サポーターを大募集 ～

現在くらし応援窓口では、食料品等を提供していただける個人・企業・団体の方々を募集しております。

☑食品ロスを削減のため
☑ほんの気持ちとして
☑社会貢献として

頂いた食品・日用品は、当日の対象世帯へと届けます。

※サポーター登録に関しては、公式LINEまたはお電話にてお問い合わせください。ご登録よろしくお願いします！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉協議会では地元の企業様と連携し、SDGｓに掲げる目標の達成に向けて取り組みます。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により生活資金が必要な方へ

生活福祉資金特例貸付

（緊急小口資金・総合支援資金）のご案内

▼お問い合わせ
住所：陸前高田市高田町字太田511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松 本 、小 山 、大 坂

社会福祉協議会では、低所得世帯等に対し、生活費等の必要な資金の貸付を行う生活福祉資金貸付制度を実施しております。本制度について、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により減収し、生活資金でお悩みの方々に向けた特例貸付制度が設けられております。

	内容	受付期間	据置期間
緊急小口資金	1世帯につき２０万円以内 ※条件に該当しない場合は１０万円以内	令和４年8月末まで	１年以内 ※ただし、令和４年１２月末日以前に償還が開始となる貸付は、令和４年１２月末まで延長
総合支援資金 【初回貸付】	（単身）１５万円以内 （２人以上）２０万円 ※原則３ヶ月以内	令和４年8月末まで	

－ 申し込みの際にお持ちいただく書類 －

- 本人確認書類（住民票、健康保険証、運転免許証等）
- 申込者の預金通帳又はキャッシュカード、銀行印
- 新型コロナウイルス感染症の影響で減収したことが確認できる書類（給与所得、通帳等）

※ 総合支援資金の場合は、世帯全員の住民票が必要となります。

生活困窮者自立支援金について

上記どちらの貸付について、いずれも利用し終えた方は、一定の要件に該当する場合、給付金を受給出来る場合があります。

※市役所福祉課までお問い合わせください

令和４年度金婚祝賀事業

対象者を調査しております

社会福祉協議会では、結婚５０周年を迎えられたご夫婦を対象に、金婚祝賀事業を行っております。

現在、各地区の民生委員さんに対象者の調査をお願いしておりますので、「今年で結婚５０周年を迎える」という方は、地域の民生委員さん、または、社会福祉協議会までお申し出ください。

結婚50周年

○　対 象 者　　昭和４７ 年１月～１２月の間に結婚されたご夫婦

※　過去に招待されたご夫婦は対象になりません。

※　他市町村に自宅を再建された場合は対象になりません。

○　申込期日　令和４年 ８月３１日（水）

令和３年度は新型コロナウイルス感染防止のため、金婚祝賀会は中止とし、記念品贈呈のみとさせていただきました。

令和４年度においても金婚祝賀会として開催できるかは、未定となっております。

詳細等が決まりましたら、対象となる方へご連絡いたします。

【問い合わせ・申込先】　電話　54-5150／5151　担当：山本

社会福祉協議会の新しい事業の紹介

福祉バスのお知らせ

高齢化などで地域行事等に参加できない方など、バスを利用して参加を促したい時、費用を捻出できない場合に利用できる福祉バスを貸出します。

【車内の様子】
29人が乗車可能です。

■対象者
- 福祉団体及び町内会
  ※運転手は社会福祉協議会で派遣します。
- 利用人数は11名から。

■料　金
- 無料　※燃料費等は実費精算。

QR → コード

■利用内容
- 利用日時：平日8：30～17：00
- 利用距離：社会福祉協議会事務所から300㎞以内
- 使用目的：町内会や福祉団体が主催する研修会及び行事。
  ※観光には利用できません。但し、介護予防教室などを入浴施設でレクリエーション等の目的で行う場合は、観光にはあたりません。
- お 願 い ：乗車の際の点呼は、申請団体が行ってください。
- お申込み：団体所在地の地区コミュニティ推進協議会へお申込みください。

車両貸出のお知らせ

経済的理由により外出する手段が無い方への支援や地域の支え合いを作るための利用などを目的に社会福祉協議会が所有する当該の車両を貸出します。

【車内の様子】
７人が乗車可能です。

■対象者
- 公共交通機関などの社会資源が利用できない明確な理由があること。※運転手は申請者側で準備。
- 利用人数は2名から。

■料　金
- 無料　※燃料費等は実費精算。

QR → コード

■利用内容
- 利用日時：平日8：30～16：30
- 利用距離：社会福祉協議会事務所から片道20㎞圏域まで
- 使用目的：通院や買い物、各種手続きなど生活に必要な支援であること。
- お 願 い ：運転手は社会福祉協議会の市民ボランティアに登録していただくこと。
- お申込み：お住いの地区の地区コミュニティ推進協議会へお申込みください。

通所介護事業所「しおさいの家」課外活動の様子

広田小学校運動会総練習

広田小学校の運動会総練習にお招きいただき、競技や御祝の踊りなどを観てきました。どれも一生懸命がんばる子供たちの姿に、利用者さん達も笑顔、笑顔。

子供たちに負けないくらい元気いっぱい応援してきました！！

バスハイク

バスハイクで秋葉神社のツツジや、米崎町の藤の花、広田コミセンの手作り鯉のぼりなどの見学に行ってきました。きれいなお花に、皆さん喜ばれておりました。ご協力いただいた地域の方々、ありがとうございました。

【問い合わせ】通所介護事業所 「しおさいの家」
電話：47-4316　担当：佐藤

竹駒地区の取り組み紹介

地域支え合い活動推進事業

竹駒地区では、健康寿命を延ばすための取組みとして集まりの場づくりに力を入れています。

その集まりの場として、5月25日（水）チャレンジデーにあわせ「グラウンドゴルフ交流会」が開催されました。

竹駒地区コミュニティ推進協議会大坂会長より「グラウンドゴルフを広めていくことで交流を図ることができ、地域の支え合いに繋がる。」と挨拶があり、その後ラジオ体操で体をほぐした26名の参加者は、元気はつらつと楽しそうにプレーしていました。

また５名の方がホールインワンを達成し、参加者からは歓声があがりました。

グラウンドゴルフに限らず、竹駒地区ではさまざまな集まりの場があり地域のみなさんの笑顔と絆が育まれています。

グラウンドゴルフ交流会は今後も継続して行う予定です。

第１位　高橋さん（中央）
第２位　阿部さん（左）
第３位　藤嶋さん（右）

最高齢参加者の松坂さんも元気にプレー

【問い合わせ】電話：５４-５１５０／５１５１　担当：黄川田（正）、和泉、吉田

ふれあい教室
たんぽぽの日の紹介

お子さんやお孫さんと一緒に、楽しい時間を過ごしませんか？

子育ての相談・栄養相談も行っていますので、お気軽にご連絡ください。

【　開　催　日　】

７月２５日（月）栄養相談あり
８月　１日（月）
８月　８日（月）

※なお、新型コロナウイルス感染状況により中止となる可能性もありますので、予めご了承ください。

★予約制となっております。
希望の方は当日までにお電話でご予約下さい。詳細をご説明いたします。

- 活動場所　：　保健福祉総合センター内ふれあい教室
- 時　　間　：　１０：００～１０：４５
- 対 象 児　：　生後６ヶ月　～　未就学
- 内　　容　：　楽器や体を使ったふれあい遊びを一緒に楽しみましょう(^^)
  小さいお子さんもお待ちしています♪

【問い合わせ】　ふれあい教室　　電話：090-9745-5182（直通）、54-5150/5151

社会福祉法人 日本介助犬協会による 介助犬 デモンストレーション

6月21日、「東北キャラバン」の一環として、（社福）日本介助犬協会の広報職員とPR犬２頭が来所され介助犬理解への研修が開催されました。陸前高田市へは、平成27年度に市社会福祉大会での講演をいただいた経緯があります。

研修会の前半は介助犬の役割や特性等の概要説明がされ、その後、PR犬によるデモンストレーションが行われました。置忘れの携帯電話を見つけて届けたり、冷蔵庫の開け閉めの動作等、なかなか普段見る機会のないものを披露していただきました。

介助犬は全国でも実働数が57頭と少なく、地方においては認知度も低いとのことです。とりわけ東北地方は頭数が少ないため（岩手県２頭、宮城県１頭、秋田県１頭）、啓発活動としてのものでした。

～ 補助犬について知ろう ～

ほじょ犬（補助犬）は
介助犬、盲導犬、聴導犬の総称です！

◆盲導犬◆
目の不自由な方の歩行のサポートをする

◆介助犬◆
身体の不自由な方の生活のサポートをする

◆聴導犬◆
耳の不自由な方に生活音を知らせる

※この３種類を補助犬といいます。

障害のある方の社会参加を広げるために活躍しています。

冷蔵庫から
ペットボトルを
取る様子

こんにちは 赤ちゃん訪問

4・5月生まれの赤ちゃん（ご家族）をご紹介

こんにちは赤ちゃん訪問は、お祝いをするとともに、子育ての不安や悩みをお聞きし、必要に応じて適切なサービスにつなぐなど、お子様の成長を地域で見守るきっかけづくりを目的とし、地域の身近な相談役である民生委員・児童委員さんが、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。

かんの　えいえつ
菅野　瑛介くん
（竹駒町）

むらかみ　いちか
村上　一華ちゃん
（広田町）

お困りごとなどありましたら、お気軽に地域の民生委員へご相談ください。
写真掲載へのご協力ありがとうございました。

こんにちは赤ちゃん訪問事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

善意のご寄附 ありがとうございました

大室バイクチャリティー
ミーティング 様
50,000 円

本会が行う地域福祉事業などのために
大切に活用させていただきます。
（令和４年５月から６月まで受付分）

市民交流プラザからお知らせ

「市民交流プラザ」は、どなたでも自由にお茶を飲んだり、お話ができる憩いの場所です。
困りごとも相談できます。

お盆休み ご案内 ： 8月11日（祝）～16日（火）

下和野市民交流プラザ ▸▸▸高田町字下和野104-1 下和野団地２号棟１階

中田市民交流プラザ ▸▸▸高田町字中田６０－５ 中田団地２号棟１階

令和4年度は ゆめちゃんネックストラップ

市民の皆さまには共同募金へのご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年度も戸別募金、職場での募金等、さまざまな形でご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今年度は昨年の「たかたのゆめちゃんピンバッチ」に引き続き、赤い羽根限定「ゆめちゃんネックストラップ」を作成いたしました。

これは市販されておらず募金寄付者の方にだけ、さしあげているものです。

ストラップ１個の協力金(500円)は、全額赤い羽根共同募金として寄付され「じぶんのまちを良くするしくみ」として、地域福祉のために役立てられます。

今年も10月1日（土）より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。皆さまの赤い羽根共同募金へのご協力どうぞよろしくお願いいたします。

【ストラップは工夫次第でこんなに使えます！】　・スマホや携帯電話を取り付ける
・定期入れとして使う　・ボールペンやキーを取り付ける　・社員証入れとして使う

【問い合わせ】陸前高田市共同募金委員会　電話：0192-54-5150/5151　担当：小山

令和４年度７月号 りくぜんたかた社協だより（２０２２年７月２０日発行）
【 編集／発行 】
社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
〒０２９－２２０５　岩手県陸前高田市高田町字太田５１１番地
（陸前高田市保健福祉総合センター内）
◆ 電 話 番 号　０１９２－５４－５１５０/５１５１
◆ ＦＡＸ　０１９２－５４－４７７５
◆ ホームページ　http://www.rikutakashakyo.jp/
この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。